

川崎市立川崎高等学校

福祉科生徒による

文化祭で「バリアフルレストラン」を開催します！

川崎市では、誰もが自分らしく暮らし自己実現を目指せる共生社会の実現に向けて、かわさきパラムーブメントを推進しています。

この度、かわさきパラムーブメントの基本的な考え方である障害の社会モデル（※）を学べる「バリアフルレストラン」を川崎市立川崎高等学校の文化祭で開催します。

川崎高等学校での開催は2回目で、昨年度は生徒が考えた案を取り入れたプログラムで来場者に「障害とは何か？」を自分事として考えるきっかけとすることができました。今年度は昨年度以上の来場者を目指し、全4回のワークショップを通じて、福祉のスペシャリストを目指す福祉科の生徒たちが主体となり広報や当日の運営を行います。

※障害の社会モデル・・・障害や不利益・困難の原因は障害のない人を前提に作られた社会の作りや仕組みに原因があり、それらを解消するのは障害を作り出している社会の責務という考え方。

★ワークショップ（＝WS）日程 取材 OK

1回目：6月19日（水）16：10～

2回目：7月12日（金）13：00～

3回目：7月29日（月）13：00～

4回目：8月21日（水）13：00～

★文化祭日程

9月6日（金）開催時間は調整中

9月7日（土）開催時間は調整中

★実施場所（WSも含む）

川崎市立川崎高等学校

【バリアフルレストランとは？】

車いすユーザーが二足歩行者よりも多数派になった架空世界で、社会が作り出す障害とは何か、「**当たり前ってなんだろう？**」を問いかける体験型プログラムです。

※「障害の社会モデル」を体験するもので、実際に飲食するものではありません。



昨年度のバリアフルレストラン内の様子

▼かわさきパラムーブメント
情報をお届け中！



（左）X 公式アカウント



（右）かわさきパラムーブメント HP

【問合せ先】

（バリアフルレストランについて）

川崎市市民文化局パラムーブメント推進担当 佐々木

電話 044-200-0160 メール：25para@city.kawasaki.jp

（市立学校について）

川崎市教育委員会事務局教育政策室 安斎

電話 044-200-2838 メール：88seisaku@city.kawasaki.jp